



動機

1年生のときの講演会でフェアトレードという言葉を知り、興味があった！

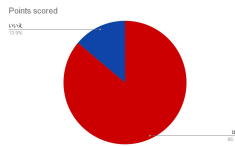
仮説

知名度UPすると...
⇒もっとフェアトレードに参加してもらえるのでは？

1・2年生を対象にアンケート！

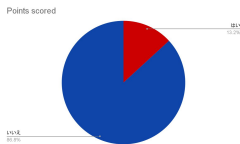
①フェアトレードって知ってる？

はい 223名
いいえ 36名



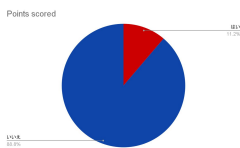
②フェアトレード説明できる？

はい 34名
いいえ 224名



③フェアトレード商品 買ったことある？

はい 29名
いいえ 229名



→言葉では知ってるけど、
詳しくわからない！
フェアトレード商品を買ったことがない！

～お世話になった方々～

- ・岡山フェアトレードの会代表 野本 恭子様
- ・jam tun代表 田賀 朋子様
- ・株式会社Familic 山田 果凜様
- ・わかちあいプロジェクト
- ・社会福祉法人閑谷福祉会の方々
- ・岡山大学経済学部 西田 陽介教授
- ・パフェ専門店 ペルフェット

実践

～パン～

学校の購買でフェアトレード商品を販売したい！⇒失敗✕...

どうすればいいの！？

アドバイスをもらい...

生徒と身近な商品に組み込めば

安心して安価で買ってもらえるのでは？

パン屋さんに連絡！

⇒コラボしてもらえることに！○

真冬のセトフェスで販売しました！

～パフェ～

某パフェ店に交渉！⇒失敗✕...

パフェ専門店ペルフェットに交渉！

⇒コラボしてもらえることに！○

1月に販売予定！

結果

生徒が商品を買ったことで、フェアトレード商品の美味しさを伝えることができ、それと同時にフェアトレードという貧困を救う活動に参加できた。動画やチラシを製作し、フェアトレードという活動やその商品の背景をしっかりと伝えることができた。

感想

この活動をしていく中で、フェアトレードについて悩む時間が増え、何度も立ち止まった。だが、活動していくうちにこの活動の楽しさを見出し、少しでも発展途上国の人々が救われていると思うと頑張れた。